

平成23年度 総務委員会の事業報告

1. 概要

総務委員会は、主としてばね工業会運営上の特命事項の解決にあたっている。平成23年度は4回開催された。

平成20年12月1日に施行された新公益法人制度に対応するために総務委員会のもとに平成21年にワーキンググループを設置し検討を重ねてきた。総務委員会での審議を経て理事会の決議を経て、ばね工業会は平成22年度第41回総会で一般社団法人への移行を決議した。さらに検討を重ね、本年度第42回定時総会で定款の変更の案並びに公益目的支出計画について決議、承認を得ることができ、引き続き、移行認可申請書を理事会で承認を得た後、行政庁への提出し移行認可書を受領することができた。

ばねの歴史ワーキンググループでは当初計画から遅れること2ヶ月の平成24年5月の発行に向けて活動を行い、ようやく目途が立つに至った。

平成23年3月11日に発生した東日本大震災とその後の諸事情により当初計画した三極国際ばね会議は中止せざるを得ない結果となった。

この他に計画したタイ国への視察団派遣、広報事業においては事業計画どおり実施した。

平成23年度 総務委員会委員名簿

区分	氏名	所属	役職
委員長	伊藤 雅之	月島発条株式会社	代表取締役社長
副委員長	林 俊行	中庸スプリング株式会社	代表取締役社長
〃	岸上 億則	株式会社光洋	代表取締役社長
委員	村井 幸男	株式会社パイオラックス	専務取締役
〃	塩田 和男	株式会社スミハツ	代表取締役社長
〃	荒井 武志	株式会社東京発条製作所	代表取締役社長
〃	八代 隆二	日本発条株式会社	執行役員経営企画部長
〃	佐藤 基行	三菱製鋼株式会社	常務取締役
〃	清田 正章	中央発条株式会社	常勤監査役
〃	早川 徳男	株式会社東郷製作所	総務部長
〃	糟谷 信嘉	名興発条株式会社	代表取締役社長
〃	田邊 義和	株式会社トヨシマ	代表取締役社長
〃	高尾 修	株式会社三協スプリング製作所	代表取締役社長
〃	熊谷 保利	平和発条株式会社	代表取締役社長

2. 委員会の開催

	開催日・場所	主な議事
第1回委員会	4月21日(木) 東京ステーション コンファレンス	1、報告事項 会員の異動 賛助会員入会1社、退会1社 会長表彰候補者推薦について 東日本大震災被災状況報告 補欠理事の選任と総務委員会委員の交代について 機関誌ばね記事のホームページ掲載について 2、審議事項

		第 42 回総会議案について 規程等の改訂、制定について 事業計画の中止について 全国懇親ゴルフ会、三極国際ばね会議
第 2 回 委員会	7月12日(火) 安保ホール (名古屋)	1、審議事項 一般社団法人移行認可申請手続きについて 規程の改訂、制定について 国際交流事業について ばねの歴史編纂 WG 報告について 2、報告事項 委員会開催日程の変更について、所管官庁届出、PL 保険契約状況報告
第 3 回 委員会	11月24日 (木) 大田区産業 プラザ	1、審議事項 (予め書面審議を実施) 一般社団法人移行認可申請の進捗に伴う確認事項を審議 支部規程の改訂および支部運営規程の制定について 支部の会議及び役員の呼称について 平成 24 年度定時総会開催会場について ばねの歴史編纂状況報告および発行部数、配布先について 機関誌ばね平成 24 年掲載記事について 2、報告事項 東南アジア国際ワイヤ産業展示会視察団報告について 上期会計監査報告について タイ国洪水会員被災状況について
第 4 回 委員会	平成 24 年 2月15日(水) 日本工業俱 楽部会館	1、審議事項 平成 24 年度会費収入見込みおよび支部交付金(案)について 総務委員会の平成 23 年度活動実績報告(案)について 総務委員会の平成 24 年活動計画(案)について 規程の改訂および制定準備について ばねの歴史発行部数および配布先について 2、報告事項 一般社団法人移行登記準備の進捗状況について ばねの歴史編纂状況について

3. 活動の詳細

3. 1 国際交流事業

①東南アジア国際ワイヤ産業展示会への視察団派遣

参加者 会員 16社19名 事務局2名 現地参加4名

期間 平成 23 年 9 月 13 日(火)から 17 日(土) 5 日間

展示会及びジェットロバンコク事務所、O. E. I. P a r t s、バンコクコマツを視察。

②第 6 回 E S F 年次大会への代表団派遣

開催日・場所 平成 23 年 9 月 23 日(金) フランス・パリ

参加者 天木会長、井上専務理事、相羽理事・標準化会議議長

E S F の要請により日本のばね産業の状況について講演。

③中国機械通用零部件工業協会弾簧分会(中国機械部品工業協会ばね分会) 来日

林炳輝委員長(中国弾簧專業協会国際開発委員会)他 30 名がジャパンスプリングマシンショウ
視察のため来日し、平成 23 年 11 月 23 日(水)に日本発条㈱を見学。

④A O T S 主催 ばねの国際標準化研修参加者の歓迎会を開催

開催日及び会場 平成 23 年 10 月 25 日(火) A O T S 東京研修センター

参加者 インドネシア研修生 20 名、A O T S およびばね工業会関係者 8 名

3. 2 ばねの歴史編纂ワーキンググループ(敬称略)

リーダー 蒲 久男 技術委員長 (株)蒲スプリング製作所社長

メンバー 久納 孝彦 慶應義塾大学教授 日本ばね学会

桑原 敏夫 前専務理事

斉藤 浩明 東部支部 日本発条(株)課長

熊沢 信雅 中部支部 中庸スプリング(株)顧問

野田 総 西部支部 平和発条(株)部長

井上 関次 専務理事

事務局 総務部長・三支部事務局長

協力 (株)DNP年史センター 本田泰久、ライター 酒井 新

活動実績

平成23年12月理事会で発行時期を平成24年6月に延期すること、会員はじめ関係先へは無償配布することの承認を得た。

平成24年3月理事会で発行部数を2000部とすること及び配布先について承認を得た。

3. 3 改正公益法人制度対応ワーキンググループ(敬称略)

リーダー 伊藤 雅之 総務委員長 月島発条(株)社長

メンバー 八代 隆二 総務委員 東部支部 日本発条(株)執行役員

早川 徳男 総務委員 中部支部 (株)東郷製作所総務部長

高尾 修 総務委員 西部支部 (株)三協スプリング製作所社長

井上 関次 専務理事

事務局 総務部長・三支部事務局長

活動実績

平成23年5月定時総会で「定款の変更の案」「公益目的支出計画」の承認を得た。

平成23年9月理事会において「一般社団法人移行認可申請書」の承認を得て、ただちに内閣府公益認定等委員会へ申請書を提出。平成23年11月24日付で同委員会委員長から内閣総理大臣あて認可基準に適合するとの「答申書」が発行された。

この答申書を受け、移行登記希望日を平成24年4月1日とする要望書を提出した。平成24年3月23日付け認可書を受領したので、4月1日(日)に所轄法務局へ社団法人の解散並びに一般社団法人の登記手続きを行った。

3. 4 広報事業

機関誌ばねを隔月で6回発行。会員の希望を受けホームページにも専用のアイコンを設定し、記事を掲載した。

工業会プロフィール(日文・英文併記)を発行した。

政府広報等の会員へのPRは機関誌ばね及びホームページを通じて都度実施。

ホームページ上に各支部からのお知らせ等を掲載し、情報公開に努めた。

3. 5 東日本大震災への対応について

会員被災状況を調査し、関係官庁へ情報を提供するとともに、政府関係省庁からの情報をホームページ他のツールで会員各社へ展開した。

規程に従い理事会の承認を得て被災した会員へ見舞金を贈呈するべく理事会に図った。

3. 6 タイ国洪水への対応について

会員被災状況を調査し、関係官庁へ情報を提供した。

規程に従い理事会の承認を得て被災した会員へ見舞金を贈呈するべく理事会に図った。